


かすみがうら市(かすみがうらし)

 市章 〒 315-8512 〈住所〉かすみがうら市上土田461番地 〈TEL〉0299-59-2111 〈FAX〉0299-59-2130 〈HP〉http://www.city.kasumigaura.lg.jp 〈e-mail〉info@city.kasumigaura.lg.jp	地域指定 都市開発(一部区域)	一部事務組合加入事業 退職手当 消防賞しゅつ金 交通共済 消防災害補償 非常勤公務災害 市 町村会館管理 滞納処分等 し尿 こ み ごみ処理広域化 老人福祉セン ター 火葬場 土地区画整理事業	法人番号 8000020082309
	公営企業 法適用(上水) 法非適用(公共下水 特 定環境下水 農業集落 排水)	面積 156.60 km ²	

<行政組織>

①長等(令和元年5月1日現在)

長	つばい とおる 坪井 透 (69歳)	任期	令和4年7月22日
副市長	横瀬 典生	就任回数	3期目

②議会(令和元年5月1日現在)

議長	加固 豊治	副議長	岡崎 勉
任期	令和5年1月27日	条例定数	16人
党派別	公明1人、共産1人、国民1人、無所属13人		

③職員数(平成30年4月1日現在)

全職員数	普通会計関係		公営事業 会計関係	
	うち一般行政関係	うち一般行政関係	うち一般行政関係	うち一般行政関係
405	373	254	32	
一般行政職の 平均給料月額	3,218 百円	ラスパイレ ス指数 98.7	地域手当 補正後 ラス指数 98.7	
全職員数 の推移	平成27年4月1日	平成28年4月1日	平成29年4月1日	
	420	415	410	

④機構図(平成31年4月1日現在)

<市長>-<副市長>-

行財政改革・公共施設等マネジメント推進室

市長 公室-政策経営課, 情報広報課, 地域未来投資推進課

総務部-総務課, 検査管財課, 税務課, 納税課

市民部-市民協働課, 生活環境課, 国保年金課, 市民課

保健福祉部-福祉事務所-社会福祉課, 介護長寿課, 子ども家庭課,
健康づくり増進課

都市産業部-農林水産課, 観光商工課, 都市整備課

建設部-道路課, 下水道課, 水道課

<会計管理者>-会計課

<教育長>
教育委員会事務局-学校教育課, 生涯学習課, スポーツ振興課

<消防長>
消防本部-消防総務課, 警防課, 予防課, 西消防署, 東消防署

<議会>
議会事務局

<行政委員会>
農業委員会事務局, 選挙管理委員会事務局
監査委員事務局, 固定資産評価審査委員会

<概要>

①沿革

平成17年3月28日 合併 霞ヶ浦町 千代田町

②地勢・風土等

霞ヶ浦と筑波山系の南麓に挟まれ、大地には畑や平地林、低地には水稲やレンコンなどの水田が広がっている。また、JR常磐線の神立駅周辺や幹線道路沿いでは市街地が形成されている。豊かな自然のもと、市民の安全・安心な暮らしを支えるまちづくりを進めるとともに、活力ある元気な地域へと発展させていくことを目指して、将来都市像「きらり輝く 湖(みず)と山(みどり) 笑顔と活気のふれあい都市~未来へ紡ぐ安心とやさしさの郷(さと) かすみがうら~」を掲げている。

③人口・世帯数

区分	国勢調査			常住人口 (平成31年4月1日)	
	平成17年	平成22年	平成27年		
人口	男	22,419	21,846	21,331	20,730
	女	22,184	21,707	20,816	20,275
	合計	44,603	43,553	42,147	41,005
世帯数	14,302	14,730	15,142	15,400	

④有権者数(平成31年3月1日現在)

有権者数	男	女	計	高齢人口割合 29.8%
	17,697	17,381	35,078	

<産業・経済>

①生産・所得(平成27年度)

市町村内 総生産	1,623 億円	住民所得	1,216 億円
		人口1人当り住民所得	2,885 千円

②産業構造

区分	総生産額(平成27年度)		就業人口(平成27年国調)	
第1次	6,730	4.1%	2,245	10.7%
第2次	76,068	46.9%	6,631	31.7%
第3次	78,395	48.3%	12,027	57.5%
総額・総数	162,314	-	21,264	-

③農業・工業・商業

農業 (平成27年2月1日)	農家数	うち専業農家戸数	農業就業人口
	2,360	473	2,498
製造業 (平成28年6月1日)	事業所数	従業者数	製造品出荷額等 (H27.1.1~12.31)
	93	3,894	164,131
卸・小売業 (平成28年6月1日)	事業所数	従業者数	年間販売額 (H27.1.1~12.31)
	269	2,514	102,087

④特産物

梨, 栗, 柿, ぶどう, いちご, ブルーベリー, レンコン, シラウオ, ワカサギ, 佃煮

<財政状況>

①決算収支

(千円・%)

区分	平成28年度決算	平成29年度決算	増減率
歳入	17,505,883	17,466,179	△ 0.2
歳出	16,645,333	16,332,993	△ 1.9
形式収支	860,550	1,133,186	-
実質収支	756,706	1,061,886	-
単年度収支	301,815	305,180	-
実質単年度収支	302,736	307,213	-

②主な歳入・歳出(平成29年度)

(百万円・%)

区分	決算額	構成比	増減額	増減率
歳入	17,466	-	△ 40	△ 0.2
地方税	5,609	32.1	35	0.6
地方交付税	3,801	21.8	△ 218	△ 5.4
国庫支出金	2,286	13.1	△ 34	△ 1.5
地方債	1,651	9.5	△ 202	△ 10.9
うち臨財債	685	3.9	△ 13	△ 1.9
その他	4,119	23.5	379	10.1
うち繰入金	233	1.3	△ 145	△ 38.4
歳出	16,333	-	△ 312	△ 1.9
義務的経費	8,192	50.2	△ 213	△ 2.5
人件費	3,132	19.2	△ 132	△ 4.0
扶助費	3,137	19.2	72	2.3
公債費	1,923	11.8	△ 153	△ 7.4
投資的経費	1,825	11.2	101	5.9
普通建設事業費	1,825	11.2	101	5.9
うち補助	1,307	8.0	△ 32	△ 2.4
うち単独	511	3.1	136	36.3
その他の経費	6,316	38.6	△ 200	△ 3.1
うち繰出金	2,130	13.0	△ 40	△ 1.8

③主要指標(平成29年度)

・健全化判断基準

実質赤字比率	- % (13.20)
連結実質赤字比率	- % (18.20)
実質公債費比率	10.8 % (25.0) [6.8]
将来負担比率	58.4 % (350.0) [37.0]

・普通会計に関する主な指標

財政力指数(平成30年度)	0.613	[0.702]
経常収支比率	87.3 %	[90.3]
標準財政規模(平成30年度)	10,881 百万円	[15,229]
地方債現在高(A)	20,272 百万円	[25,274]
債務負担行為支出予定額(B)	8,065 百万円	[5,537]
積立金現在高(C)	6,645 百万円	[7,450]
将来にわたる財政負担(D=A+B-C)	21,692 百万円	[23,361]

※1 ()は早期健全化基準、[]は県平均値

※2 県平均のうち実質公債費率及び将来負担比率は加重平均、それ以外は単純平均

④市町村税の状況(平成29年度)

(千円・%)

区分	調定額	収入額	徴収率 []は県平均値
市町村民税・個人 (構成比)	2,185,624 (37.2)	2,069,744 (36.9)	94.7 [96.0]
市町村民税・法人 (構成比)	601,466 (10.2)	596,924 (10.6)	99.2 [98.6]
固定資産税 (構成比)	2,676,519 (45.5)	2,541,216 (45.3)	94.9 [95.6]
市町村税合計 (国保除く)	5,876,233	5,608,936	95.5 [96.2]

<公共施設整備状況>(平成29年度) ※1は平成30年度

小学校 ※1	9 校	プール	1 か所
中学校 ※1	4 校	児童館	3 か所
幼稚園 ※1	1 園	老人福祉施設	27 か所
保育所 ※1	8 か所	病院・一般診療所	22 か所
認定こども園 ※1	2 園	道路改良率	25.6 %
図書館	2 か所	道路舗装率	54.1 %
公営住宅	0 戸	上水道等普及率	95.8 %
公民館等	3 か所	汚水処理普及率	91.0 %
体育館	3 か所		

<主要施策等>

①主要施策実施状況

(百万円)

名称	期間	内容	概算事業費
神立駅周辺整備事業	H23 ～ R3	神立駅周辺地域の土地の有効活用と都市機能充実	240(R1)
複合型健康福祉拠点施設整備事業	H29 ～ R1	旧央倉小学校施設を転用し、複合型健康福祉の拠点施設を整備	605
歩崎公園管理運営事業	H29 ～ R1	霞ヶ浦沿岸における湖上ネットワークを図るため、歩崎公園の湖岸に棧橋を整備	128
千代田中学校区統合小学校環境整備事業	H29 ～ R3	千代田中学校区の統合小学校として必要な整備と既存中学校施設の大規模改修工事	2,000
下稲吉中学校施設整備事業	H30 ～ R4	下稲吉中学校における屋内運動場及び校舎等の施設環境の整備を進める	73(R1)

②今後の主要課題・特色ある行政等

<p><主要課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「共助」「共創」によるまちづくり ・災害に強いまちづくり <p><特色ある行政></p> <ul style="list-style-type: none"> ・広域路線バス運行 ・観光サイクリング事業の推進 ・地域ポイントの推進 ・シティプロモーションの推進 ・地域活性化DMO推進 ・ランドセル贈呈事業
